

## 交付図書の訂正について

令和5年10月13日付けで入札公告を行った「東北自動車道 R6 松尾八幡平～安代間舗装補修工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者へ送付いたします。

令和5年10月31日

契約責任者

東日本高速道路株式会社  
東北支社長 田仲 博幸

### 【訂正内容】

- ・特記仕様書
- ・数量明細表
- ・設計図

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

特記仕様書

P32

(誤)

切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工K II (t = 10 cm)	4.0 mm 6.0 mm	表面: 高機能舗装II型用混合物 基層: 基層用透水性混合物
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工A s b (t = 11 cm)	11.0 mm	上層路盤: 加熱アスファルト安定処理路盤用混合物 (タイプI)
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工A s b (t = 18 cm)	18.0 mm	上層路盤: 加熱アスファルト安定処理路盤用混合物 (タイプI)
レベリング工 F B 1 3	—	中間層: 橋梁レベリング層用アスファルト混合物 (最大粒径13 mm)
レベリング工 アスファルト混合物 (タイプB)	—	中間層: 表層用混合物タイプB

## 25-10-3 材料及び基準

(1) 共通仕様書13-8-5「材料及び基準」に規定する、アスファルト、アスファルト混合物に使用する骨材の粒度の種別、マーシャル試験の突固め回数等は下表のとおりとする。  
なお、高機能舗装用混合物におけるカンタプロ試験供試体温度は-20°Cとする。

単価表の項目	アスファルトの種類 アスファルト量	標準 骨材配合 設計粒度	供試体の突固め回数	混合物の種類	摘要
オーバーレイ工 オーバーレイ工B (t = 4 cm)	3[4-]7[3]7[6] 60~80	5.6%	最大粒径 13mm 50回	表面用混合物タイプB	橋梁部
オーバーレイ工 オーバーレイ工B (t = 5 cm) (PA)	3[4-]7[3]7[6] 60~80	5.6%	最大粒径 13mm 50回	表面用混合物タイプB	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工K II (t = 4 cm)	改質アスファルト (寒冷地域)	5.4%	最大粒径 13mm 50回	高機能舗装II型用混合物	橋梁部
オーバーレイ工 オーバーレイ工K II (t = 4 cm) (PA)	改質アスファルト (寒冷地域)	5.4%	最大粒径 13mm 50回	高機能舗装II型用混合物	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工K II (t = 5 cm) (PA)	改質アスファルト (寒冷地域)	5.4%	最大粒径 13mm 50回	高機能舗装II型用混合物	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工開粒度 (t = 4 cm) (PA)	高粒度改質 73778	3.3%	最大粒径 13mm 50回	開粒度用混合物	土工部

32

(正)

切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工K II (t = 10 cm)	4.0 mm 6.0 mm	表面: 高機能舗装II型用混合物 基層: 基層用透水性混合物
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工A s b (t = 11 cm)	11.0 mm	上層路盤: 加熱アスファルト安定処理路盤用混合物 (タイプI)
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工A s b (t = 18 cm)	18.0 mm	上層路盤: 加熱アスファルト安定処理路盤用混合物 (タイプI)
レベリング工 F B 1 3	—	中間層: 橋梁レベリング層用アスファルト混合物 (最大粒径13 mm)
レベリング工 アスファルト混合物 (タイプB)	—	中間層: 表層用混合物タイプB

## 25-10-3 材料及び基準

(1) 共通仕様書13-8-5「材料及び基準」に規定する、アスファルト、アスファルト混合物に使用する骨材の粒度の種別、マーシャル試験の突固め回数等は下表のとおりとする。  
なお、高機能舗装用混合物におけるカンタプロ試験供試体温度は-20°Cとする。

単価表の項目	アスファルトの種類 アスファルト量	標準 骨材配合 設計粒度	供試体の突固め回数	混合物の種類	摘要
オーバーレイ工 オーバーレイ工B (t = 4 cm)	3[4-]7[3]7[6] 60~80	5.6%	最大粒径 13mm 50回	表面用混合物タイプB	橋梁部
オーバーレイ工 オーバーレイ工B (t = 5 cm) (PA)	3[4-]7[3]7[6] 60~80	5.6%	最大粒径 13mm 50回	表面用混合物タイプB	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工K II (t = 4 cm)	改質アスファルト (寒冷地域)	5.4%	最大粒径 13mm 50回	高機能舗装II型用混合物	橋梁部
オーバーレイ工 オーバーレイ工K II (t = 4 cm) (PA)	改質アスファルト (寒冷地域)	5.4%	最大粒径 13mm 50回	高機能舗装II型用混合物	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工K II (t = 5 cm) (PA)	改質アスファルト (寒冷地域)	5.4%	最大粒径 13mm 50回	高機能舗装II型用混合物	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工開粒度 (t = 4 cm) (PA)	高粒度改質 73778 (積雪寒冷地用)	3.3%	最大粒径 13mm 50回	開粒度用混合物	土工部

32

特記仕様書

P33

(誤)

オーバーレイ工 オーバーレイ工開粒度 (t = 5 cm) (PA)	高粘度改質 アスファルト (積雪寒冷地用)	3.3%	最大粒径 13mm	両面 50回	開粒用混合物	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工B I (t = 6 cm) (PA)	改質アスファルト (一般用)	5.4%	最大粒径 20mm	両面 75回	基層用透水性混合物	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工A s b (t = 13 cm) (PA)	改質アスファルト 60~80	4.0%	最大粒径 20mm	両面 50回	加熱アスファルト安定処理 路盤用混合物 (タイプI)	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工A s b (t = 18 cm) (PA)	改質アスファルト 60~80	4.0%	最大粒径 20mm	両面 50回	加熱アスファルト安定処理 路盤用混合物 (タイプI)	土工部
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工K II (t = 4 cm)	改質アスファルト (寒冷地用)	5.4%	最大粒径 13mm	両面 50回	高機能舗装II型用混合物	土工部
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工K II (t = 10 cm)	改質アスファルト (一般用)	5.4%	最大粒径 20mm	両面 75回	基層用透水性混合物	土工部
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工 A s b (t = 11 cm)	改質アスファルト 60~80	4.0%	最大粒径 20mm	両面 50回	加熱アスファルト安定処理 路盤用混合物 (タイプI)	土工部
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工 A s b (t = 18 cm)	改質アスファルト 60~80	4.0%	最大粒径 20mm	両面 50回	加熱アスファルト安定処理 路盤用混合物 (タイプI)	土工部
レベリング工 FB 1 3	改質アスファルト (一般用)	7.0%	最大粒径 13mm	両面 50回	橋梁レベリング層用混合物	橋梁部
レベリング工 アスファルト混合物 (タイプB)	改質アスファルト 60~80	5.6%	最大粒径 13mm	両面 50回	表面用混合物タイプB	橋梁部

\*アスファルトの種類に記載している（寒冷地用）とは、「設計要領第一集舗装保全編」3-5-2 表3-22「改質アスファルトの性状」に示す「寒冷地域I・IIの表層用」の区分である。

## (2) アスファルト混合物における配合実績

アスファルト混合物について、これまでの配合実績を参考として下表に示す。なお、記載している事項については配合を指定するものではない。

33

(正)

オーバーレイ工 オーバーレイ工開粒度 (t = 5 cm) (PA)	高粘度改質 アスファルト (積雪寒冷地用)	3.3%	最大粒径 13mm	両面 50回	開粒用混合物	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工B I (t = 6 cm) (PA)	改質アスファルト (一般用)	5.4%	最大粒径 20mm	両面 75回	基層用透水性混合物	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工A s b (t = 13 cm) (PA)	改質アスファルト 60~80	4.0%	最大粒径 20mm	両面 50回	加熱アスファルト安定処理 路盤用混合物 (タイプI)	土工部
オーバーレイ工 オーバーレイ工A s b (t = 18 cm) (PA)	改質アスファルト 60~80	4.0%	最大粒径 20mm	両面 50回	加熱アスファルト安定処理 路盤用混合物 (タイプI)	土工部
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工K II (t = 4 cm)	改質アスファルト (寒冷地用)	5.4%	最大粒径 13mm	両面 50回	高機能舗装II型用混合物	土工部
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工K II (t = 10 cm)	改質アスファルト (一般用)	5.4%	最大粒径 20mm	両面 75回	基層用透水性混合物	土工部
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工 A s b (t = 11 cm)	改質アスファルト 60~80	4.0%	最大粒径 20mm	両面 50回	加熱アスファルト安定処理 路盤用混合物 (タイプI)	土工部
切削オーバーレイ工 切削オーバーレイ工 A s b (t = 18 cm)	改質アスファルト 60~80	4.0%	最大粒径 20mm	両面 50回	加熱アスファルト安定処理 路盤用混合物 (タイプI)	土工部
レベリング工 FB 1 3	改質アスファルト (一般用)	7.0%	最大粒径 13mm	両面 50回	橋梁レベリング層用混合物	橋梁部
レベリング工 アスファルト混合物 (タイプB)	改質アスファルト 60~80	5.6%	最大粒径 13mm	両面 50回	表面用混合物タイプB	橋梁部

\*アスファルトの種類に記載している（寒冷地用）とは、「設計要領第一集舗装保全編」3-5-2 表3-22「改質アスファルトの性状」に示す「寒冷地域I・IIの表層用」の区分である。

## (2) アスファルト混合物における配合実績

アスファルト混合物について、これまでの配合実績を参考として下表に示す。なお、記載している事項については配合を指定するものではない。

33

別添

正誤表

数量明細表 上り線 P2		(誤)																								
区間	上り側区分	数量明細表																								
		第1回期				第2回期				第3回期				第4回期				第5回期								
		KP	~	KP	重複区分	定期オーバーレイエ				定期オーバーレイエ				定期オーバーレイエ				レベリングエ		測量地工						
						ト-ト-4工 B+4m	ト-ト-4工 B+5m(PA)	ト-ト-4工 K+1(m4m)	ト-ト-4工 K+2(m5m)	ト-ト-4工 K+3(m6m)	ト-ト-4工 K+4(m7m)	ト-ト-4工 K+5(m8m)	ト-ト-4工 K+6(m9m)	ト-ト-4工 K+7(m10m)	ト-ト-4工 K+8(m11m)	ト-ト-4工 Adm+1m	ト-ト-4工 Adm+2m	定期オーバー-4工 K+1(m4m)	定期オーバー-4工 K+2(m5m)	定期オーバー-4工 K+3(m6m)	定期オーバー-4工 K+4(m7m)	FB13	アスファルト 混合物(タイプB) 高架羽根	測量地工B1 上り側	測量地工B1 下り側	
八 内 環 道	上 り 側	柏尾八幡草IC ～安代JCT	541.851 ~ 563.020	走行 追越 ランプ	柏森山PA 停PA	568.8	91.8														8.4	50.4	100.6			
						708.8	91.8													31.567.7	2.800.7	2.306.5	127.7	152.0	45.6	
						1.775.0		1.460.8												11.080.8	6.827.6	5.134.5	81.1	121.0	61.4	
						1.415.0		308.2												4.777.3						
外 環 道	上 り 側	安代JCT ～深谷寺IC	563.020 ~ 563.910	走行 追越	加減速	2.804.6															2.804.6			26.1		
						1.042.0														8.0						
						1.264.8														10.0						
外 環 道	上 り 側	深谷寺IC ～八戸港	563.950 ~ 577.950	走行 追越	東北道 加減速	2.907.0														10.407.8	2.312.0	1.900.6	19.7			
																			217.3	16.139.0	7.826.0		14.2			
																			274.0							
外 環 道	上 り 側	八戸港	577.950 ~ 578.450	走行	東北道 加減速	893.4	91.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
						2.116.3	0.0	1.466.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.567.7	2.800.7	0.0	2.306.5	127.7	181.2	45.6	
						1.708.8	0.0	926.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.680.8	7.441.4	0.0	5.134.5	81.3	140.1	61.4	
						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
						4.718.5	0.0	2.484.6	0.0	4.700.8	0.0	4.948.2	0.0	364.0	725.3	5.124.7	5.683.4	2.200.7	42.396.2	15.019.4	0.0	7.441.0	217.1	403.8	207.6	
						2.905.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
						100.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
						398.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
						5.115.2	0.0	2.484.6	0.0	4.700.8	0.0	4.948.2	0.0	364.0	725.3	5.124.7	5.683.4	2.200.7	53.295.3	33.470.4	0.0	9.726.5	217.1	437.7	207.6	



数量明細表  
上り線 P5

(誤)

区間区分	IC周	第(1回)			第(2回)			第(3回)			第(4回)			第(5回)			第(6回)			第(7回)			
		K.P	~	K.P	基盤区分	交通機械工	交通安全査定員	路盤工	注意喚起工	排水構造工	排水構造工	注意喚起工	排水構造工	排水構造工	排水構造工	排水構造工	セメントミルク注入工	A PAU	B PAU	A PAU			
上り線	松原JCT ～豊田JCT	541.851	~	563.020	加減速			80	10	80	512						302						
					走行		10	460	80	860	2432	81977	11331	11331	1078								
					遮蔽			420	150	860	160	8611	8611	8611	1147								
					ランプ			110	60	120	1500												
					柏森山PA		10				9385						1800	3431	430				
					柏PA		10				9352						1800	3922	500				
	安代JCT ～豊点寺IC	563.020	~	563.910	走行			30		20	24	862											
					遮蔽		10	60	10	40	24												
	安代 IC	564.390	~	564.850	加減速			40		20	228												
					走行			20		50	255												
					遮蔽			20		50	221												
	安代JCT ～豊点寺IC	563.851	~	577.950	走行			130	100	250	40	173	31220										
					遮蔽			380	80	870	100	195											
	津波寺 IC	577.950	~	578.450	走行																		
					東北道 加減速 計		00	00	00	120	10	100	00	740	00	00	0000	0000	302	00	00	00	
					東北道 走行 計		00	00	10	00	810	80	910	140	2687	00	82669	11331	11331	1078	00	00	00
					東北道 遮蔽 計		00	10	00	00	490	160	250	180	1977	00	00	8611	8611	1147	00	00	00
					東北道 ランプ 計		00	00	00	00	110	60	120	1500	00	00	0000	0000	00	00	00	00	
					東北道 (上り側) 計		00	10	10	20	120	310	1880	1820	5404	18737	82669	19945	19945	2027	00	3640	7953
					八戸道 走行 計		00	00	00	00	130	100	250	40	173	00	31220	0000	0000	00	00	00	00
					八戸道 遮蔽 計		00	00	00	00	380	80	870	100	125	00	0000	0000	00	00	00	00	
					八戸道 (上り側) 計		00	00	00	00	510	180	820	140	298	00	31220	0000	0000	00	00	00	00
					東北道・八戸道 (上り側) 計		00	10	10	20	1740	490	2700	1960	5702	18737	113889	19945	19945	2027	00	3640	7953

(正)

区間区分	IC周	第(1回)			第(2回)			第(3回)			第(4回)			第(5回)			第(6回)			第(7回)				
		K.P	~	K.P	基盤区分	交通機械工	交通安全査定員	路盤工	注意喚起工	排水構造工	排水構造工	注意喚起工	排水構造工	排水構造工	排水構造工	排水構造工	セメントミルク注入工	A PAU	B PAU	A PAU				
上り線	松原JCT ～豊田JCT	541.851	~	563.020	加減速			80	10	80	512						302							
					走行		10	460	80	860	2008	81977	11331	11331	1078									
					遮蔽			420	150	860	160	1230	8611	8611	1147									
					ランプ			110	60	120	1500													
					柏森山PA		10				9385						1800	3431	430					
					柏PA		10				9352						1800	3922	500					
	安代JCT ～豊点寺IC	563.020	~	563.910	走行			30		20	420	862												
					遮蔽		10	60	10	40	420													
	安代 IC	564.390	~	564.850	加減速			40		20	228													
					走行			20		50	255													
					遮蔽			20		50	221													
	安代JCT ～豊点寺IC	563.851	~	577.950	走行			130	100	250	40	173	31220											
					遮蔽			380	80	870	100	125												
	津波寺 IC	577.950	~	578.450	走行																			
					東北道 加減速 計		00	00	00	120	10	100	00	740	00	00	0000	0000	302	00	00	00		
					東北道 走行 計		00	00	10	00	510	80	910	140	2687	00	82669	11331	11331	1078	00	00	00	
					東北道 遮蔽 計		00	10	00	00	490	160	750	180	1977	00	00	8611	8611	1147	00	00	00	
					東北道 ラン																			

数量明細表  
下り線 P2

(誤)

(正)





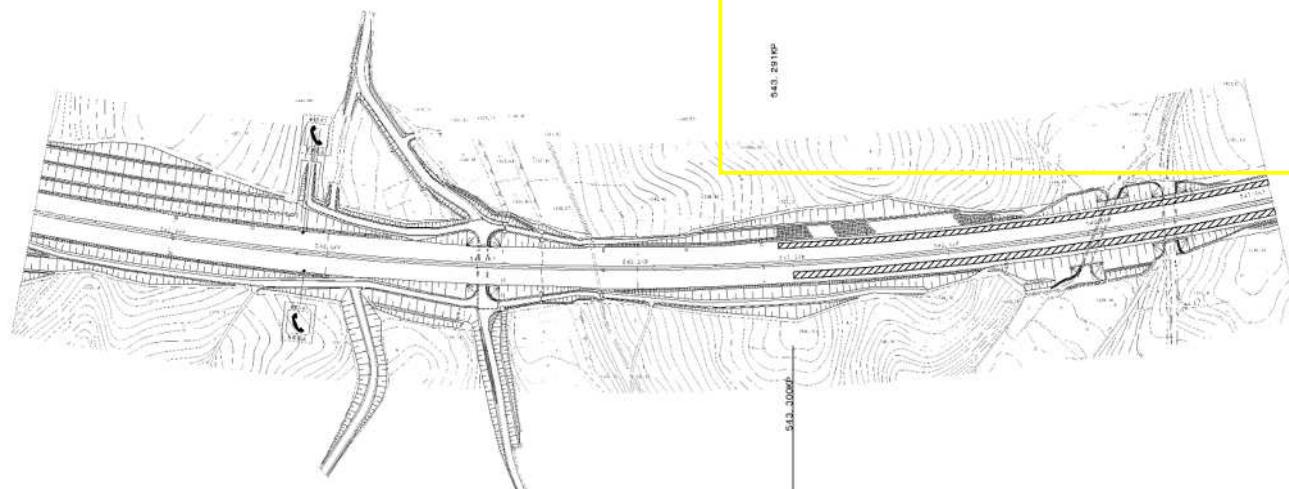
設計図

2/97

(誤)

2/97

平面図(1)

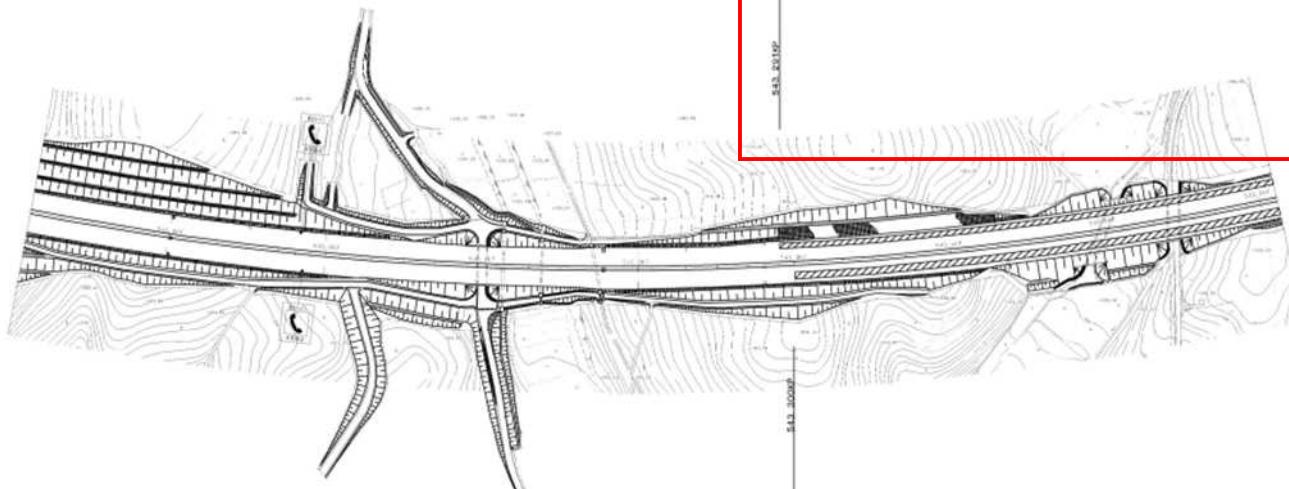


〔東北自動車道 松葉八幡平IC～安代IC〕  
東北自動車道 R6 松葉八幡平～安代高架設置工事  
図面の種類 平面図(1)  
縮尺 1/----- 順番番号 /  
事業者名 東日本高速道路(株) 東北支社  
盛岡管理事務所

(正)

2/97

平面図(1)



〔東北自動車道 松葉八幡平IC～安代IC〕  
東北自動車道 R6 松葉八幡平～安代高架設置工事  
図面の種類 平面図(1)  
縮尺 1/----- 順番番号 /  
事業者名 東日本高速道路(株) 東北支社  
盛岡管理事務所

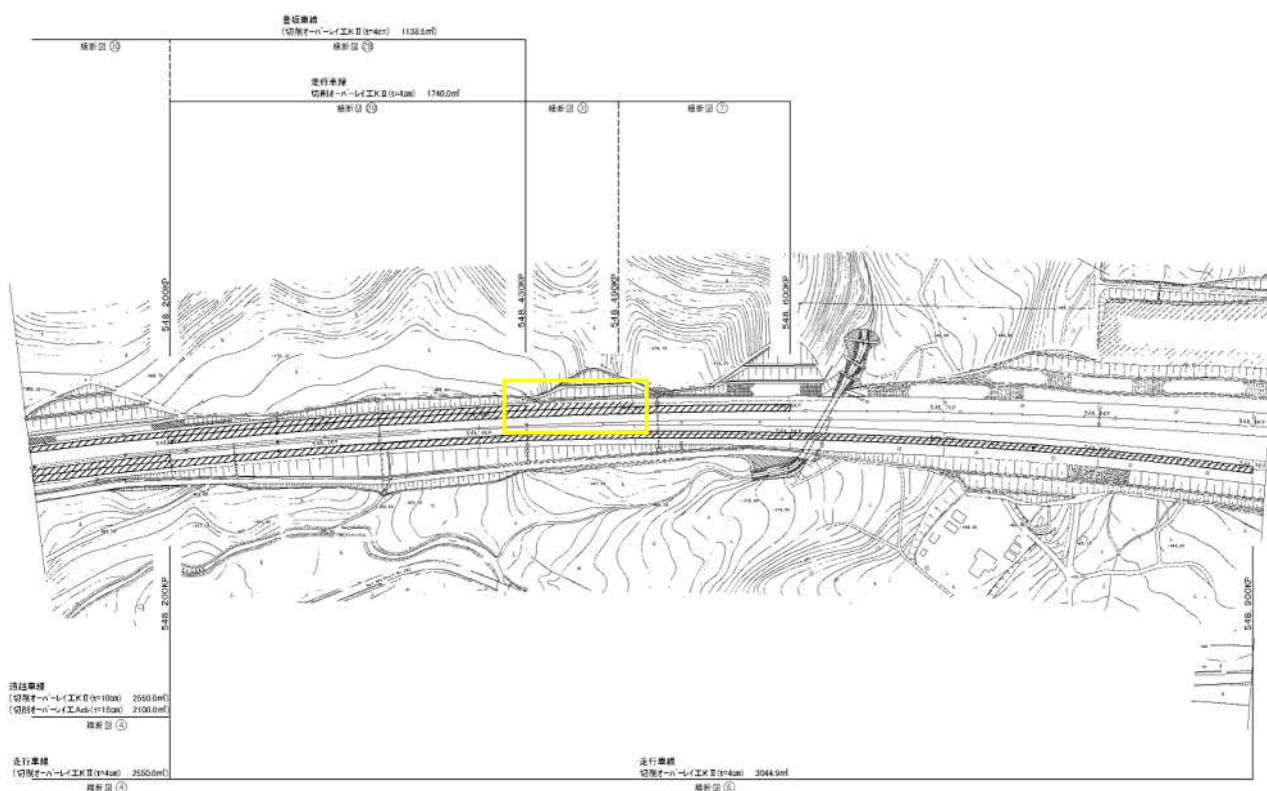
設計図

9/97

(誤)

9/97

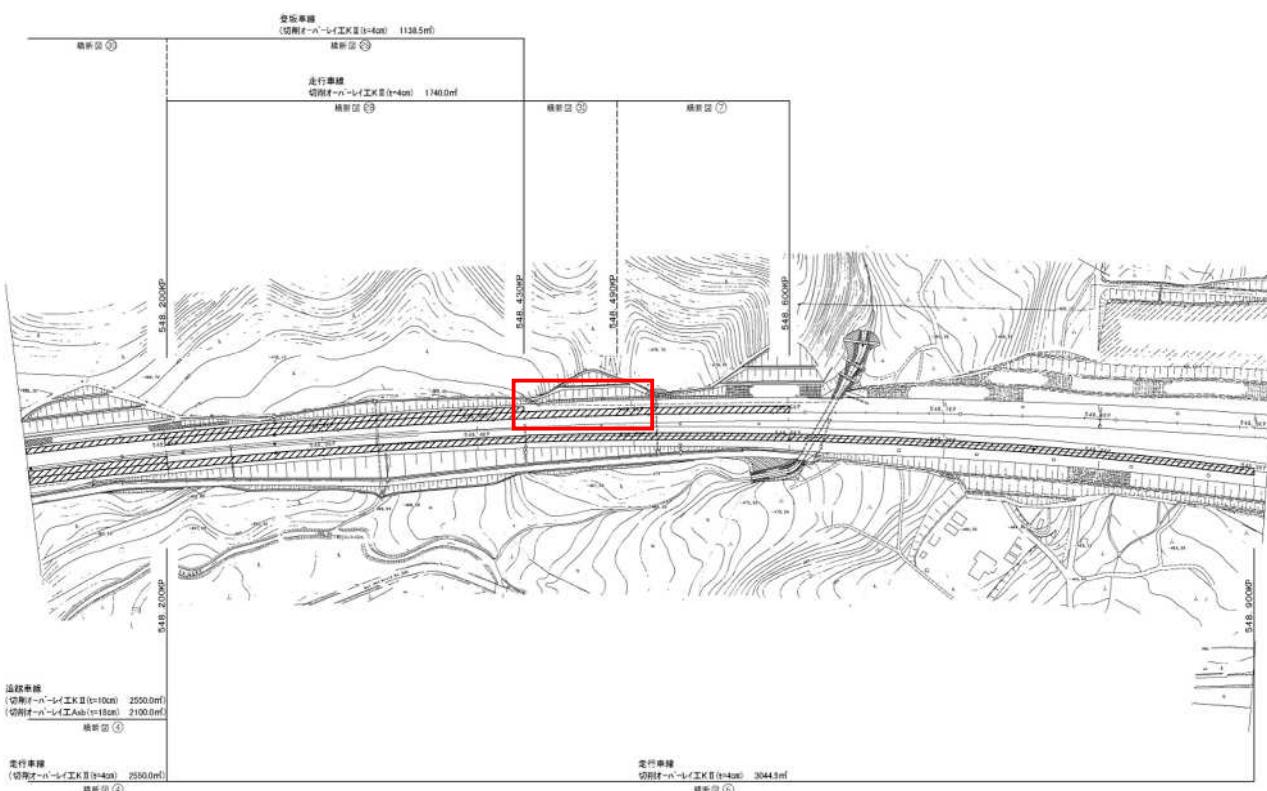
平面図(8)



(正)

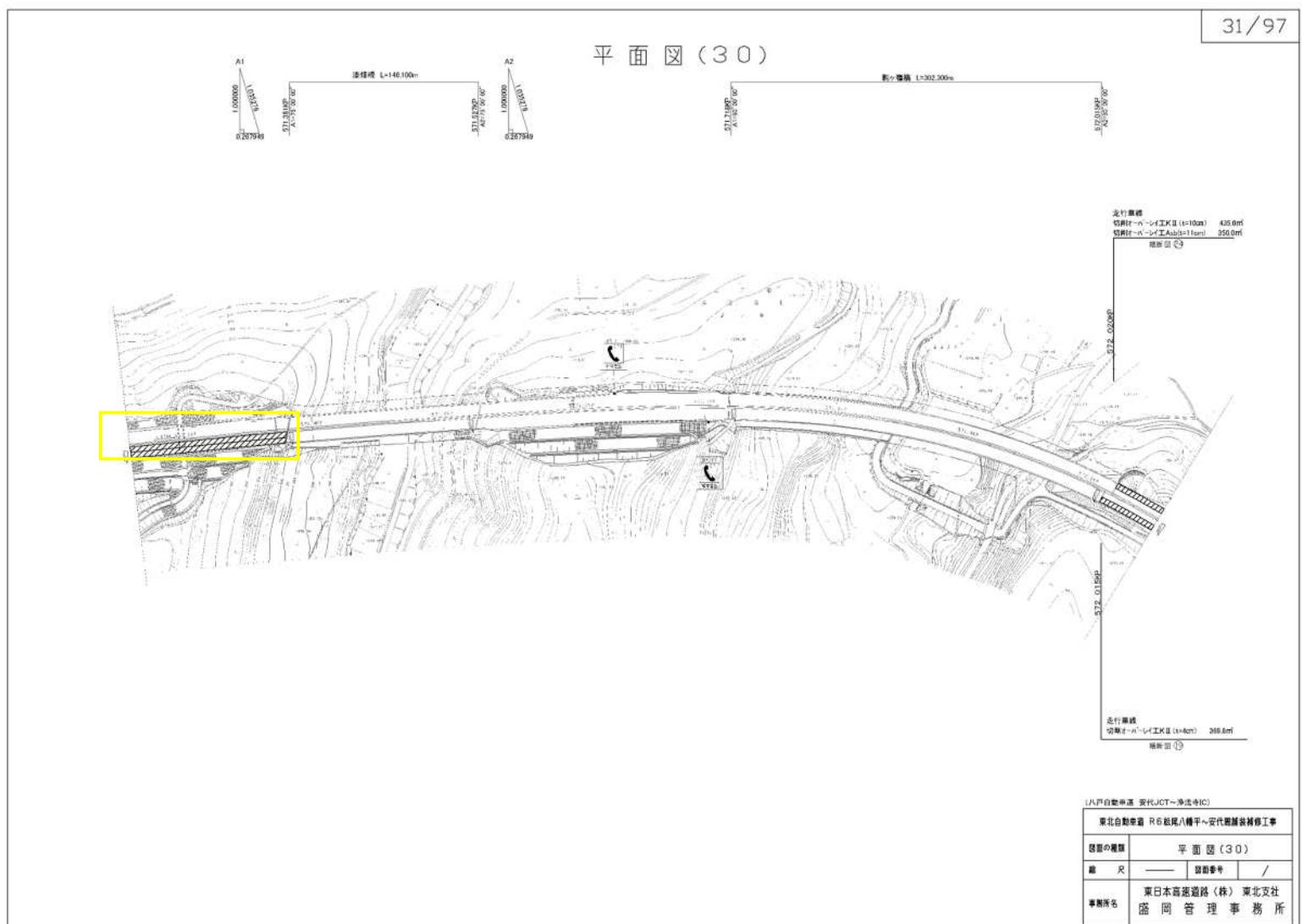
9/97

平面図(8)

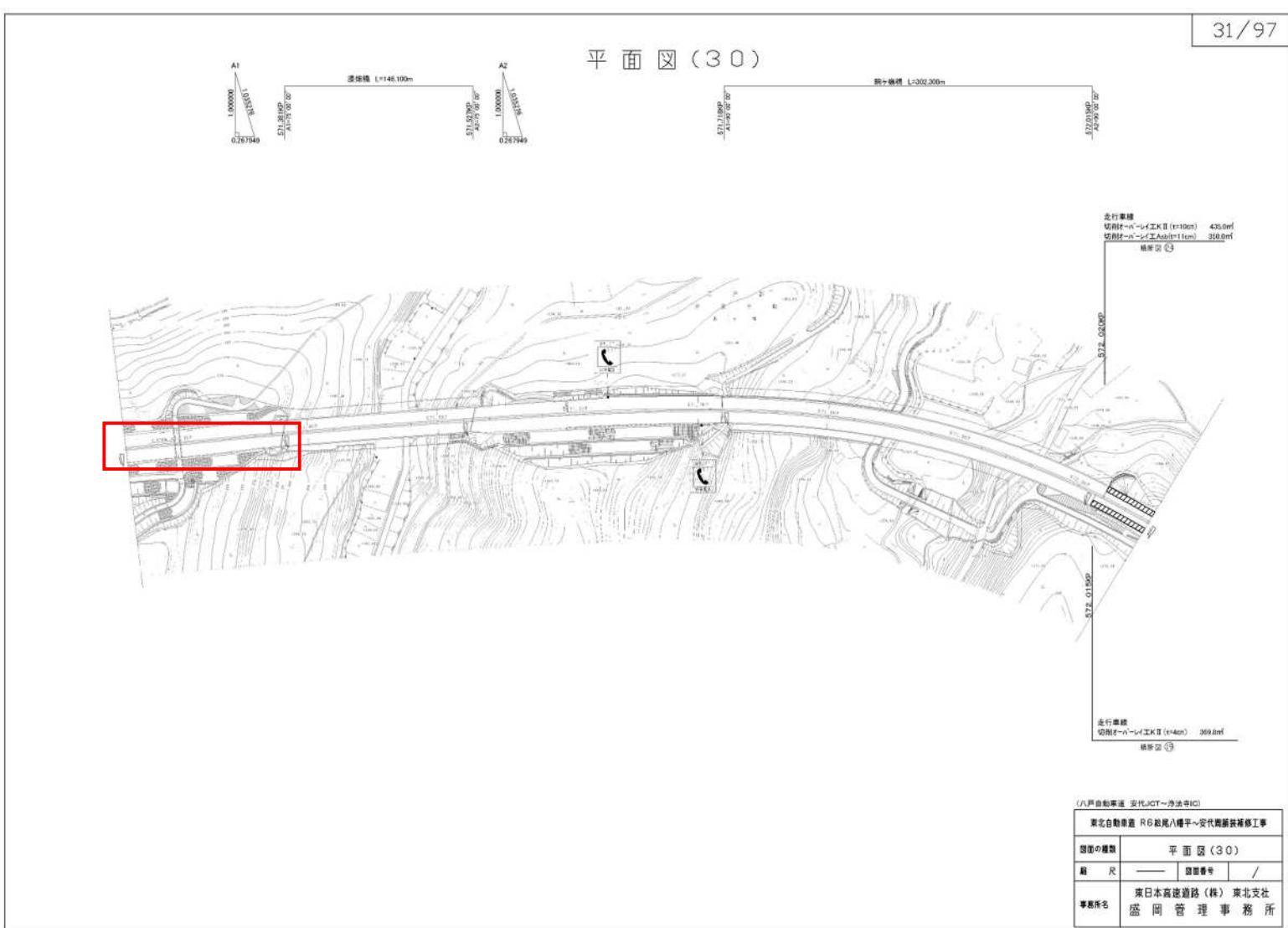


設計図  
31/97

(誤)



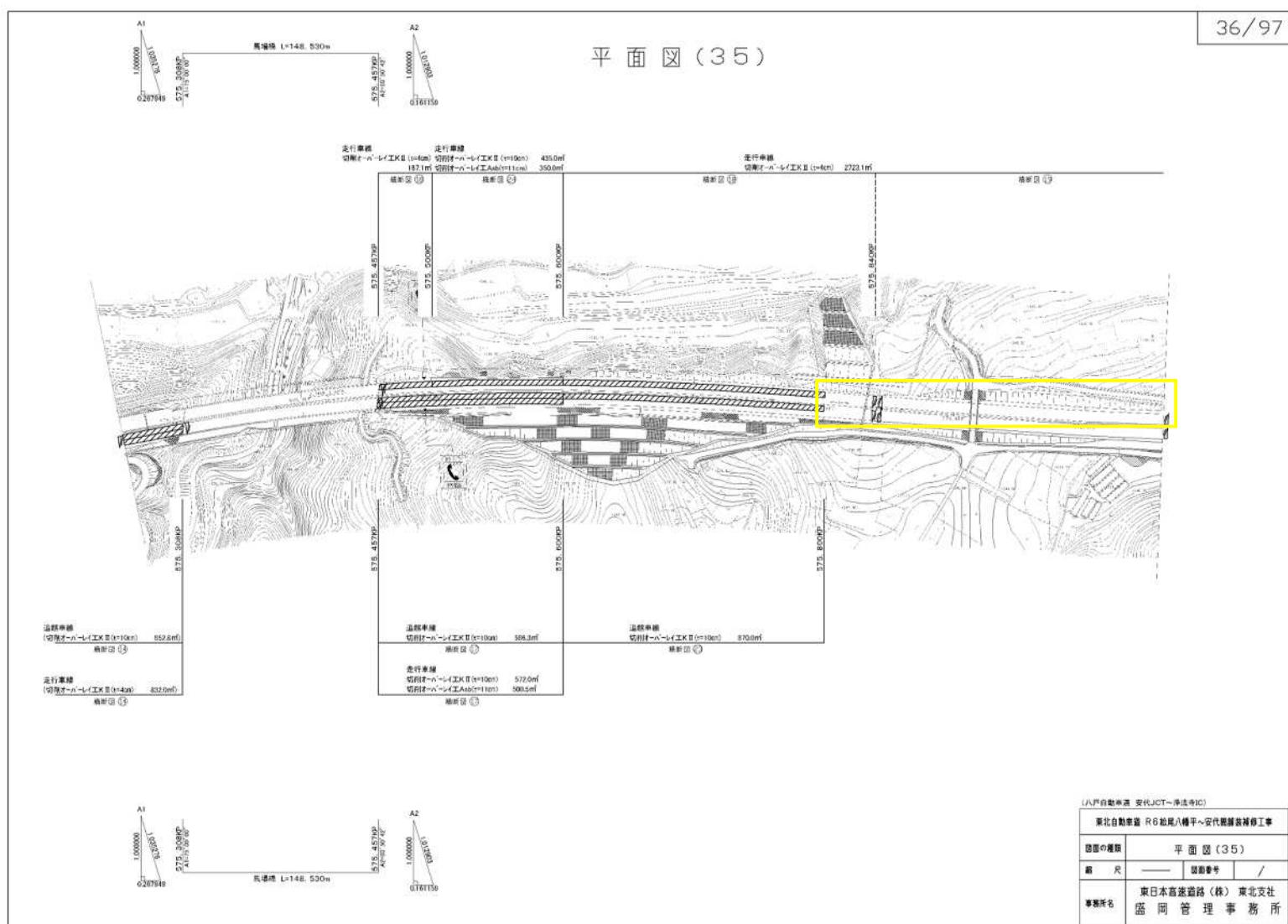
(正)



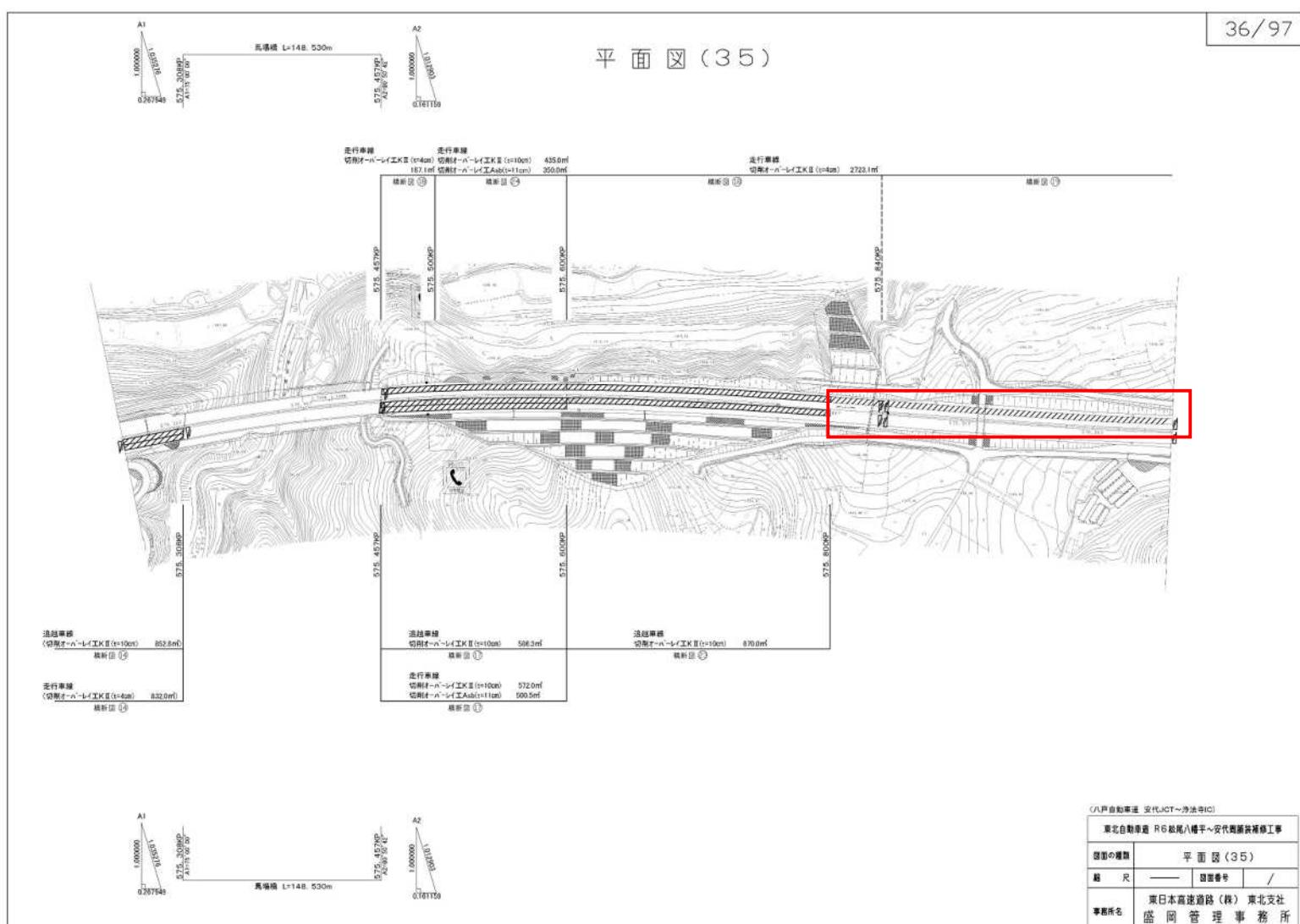
設計図

36/97

(誤)



(正)

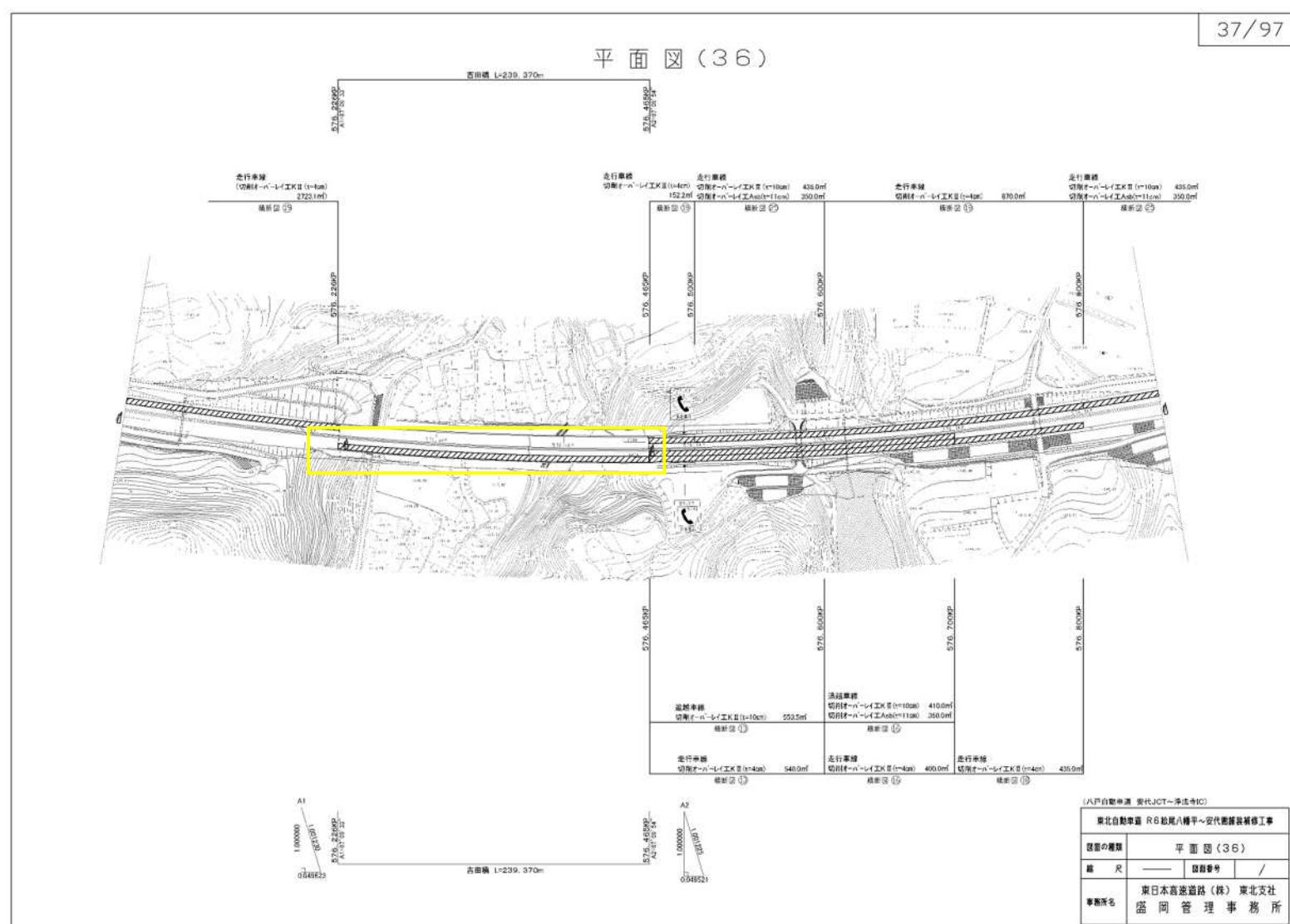


設計図

37/97

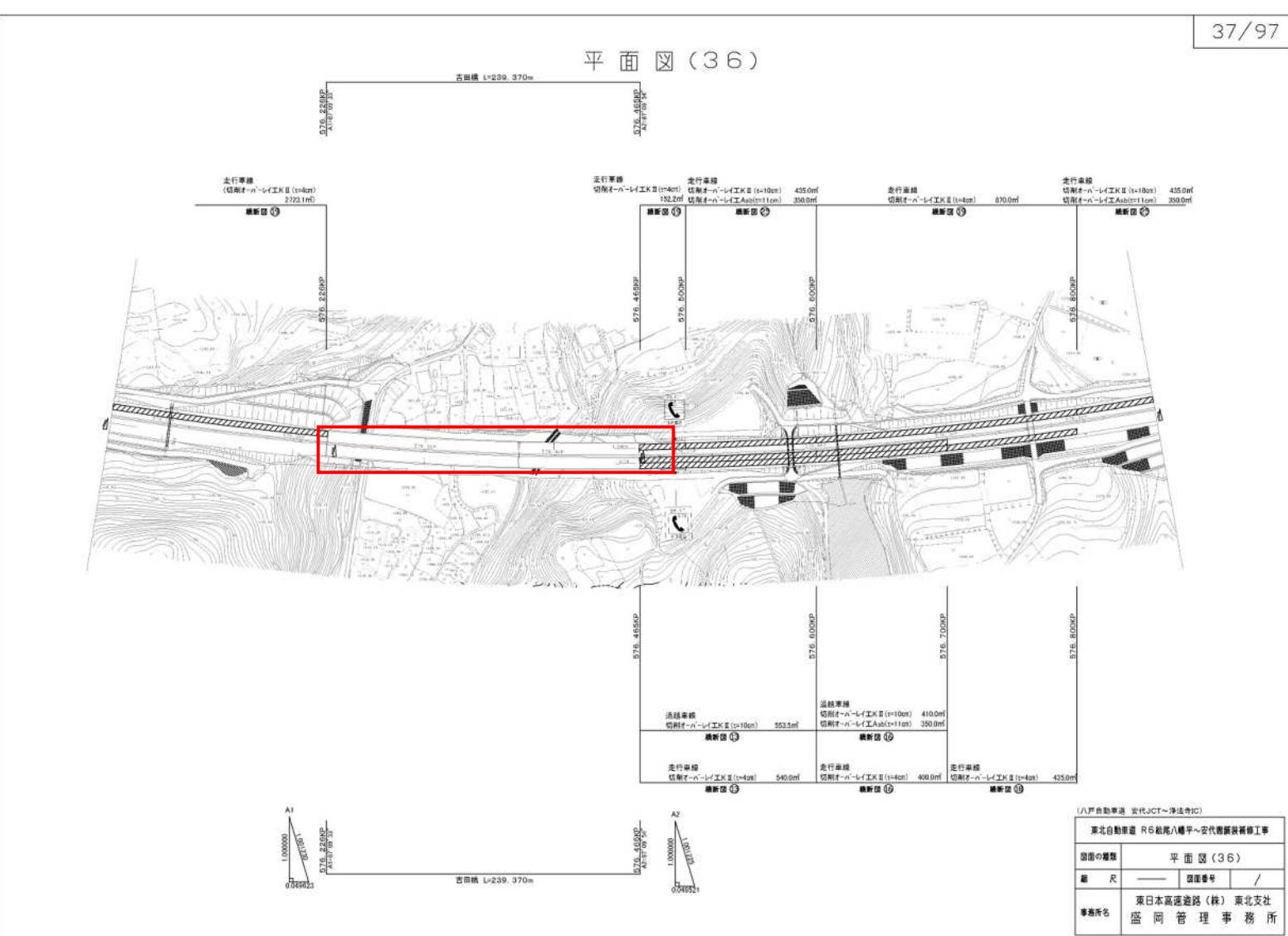
(誤)

37/97



(正)

37/97



参考図

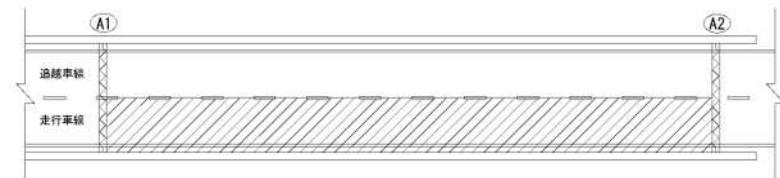
3/4

(誤)

3 / 4

### 橋梁施工ステップ図 (1)

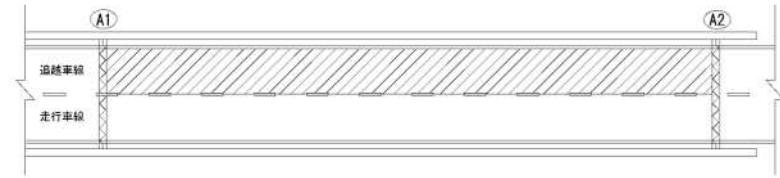
#### 【ステップー1】 1回目 走行規制 (床版調査)



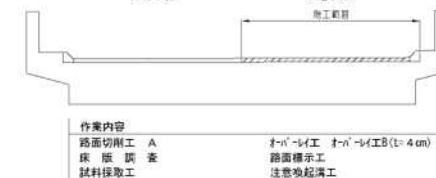
#### 作業内容



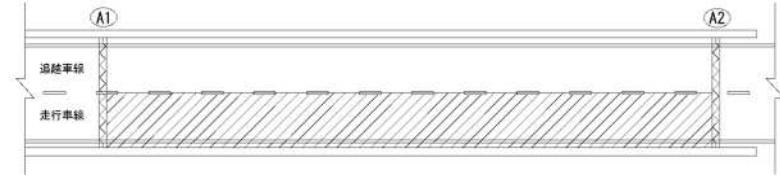
#### 【ステップー2】 2回目 追越規制 (床版調査)



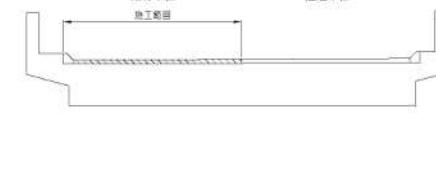
#### 作業内容



#### 【ステップー3】 3回目 走行規制



#### 作業内容



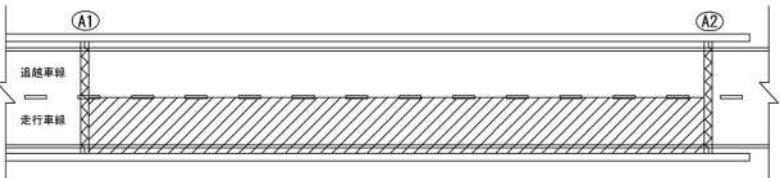
東北自動車道 R6 越尾八幡平～安代熊野装備工事	橋梁施工ステップ図(1)
基尺	1/500
事業者名	東日本高速道路(株) 東北支社 盛岡管理事務所

(正)

3 / 5

### 橋梁施工ステップ図 (1)

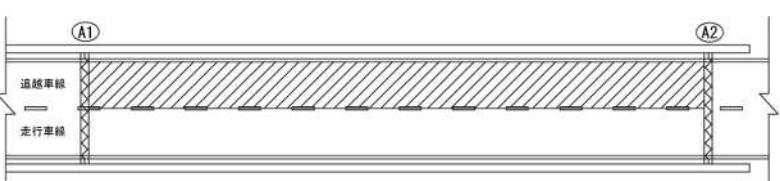
#### 【ステップー1】 1回目 走行規制 (床版調査)



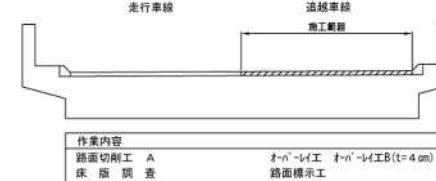
#### 作業内容



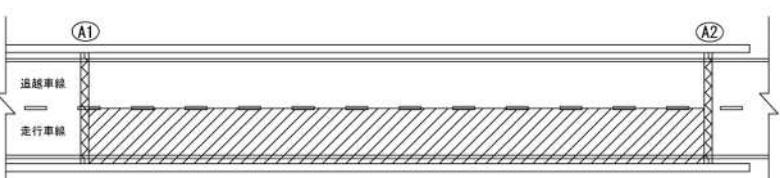
#### 【ステップー2】 2回目 追越規制 (床版調査)



#### 作業内容



#### 【ステップー3】 3回目 走行規制

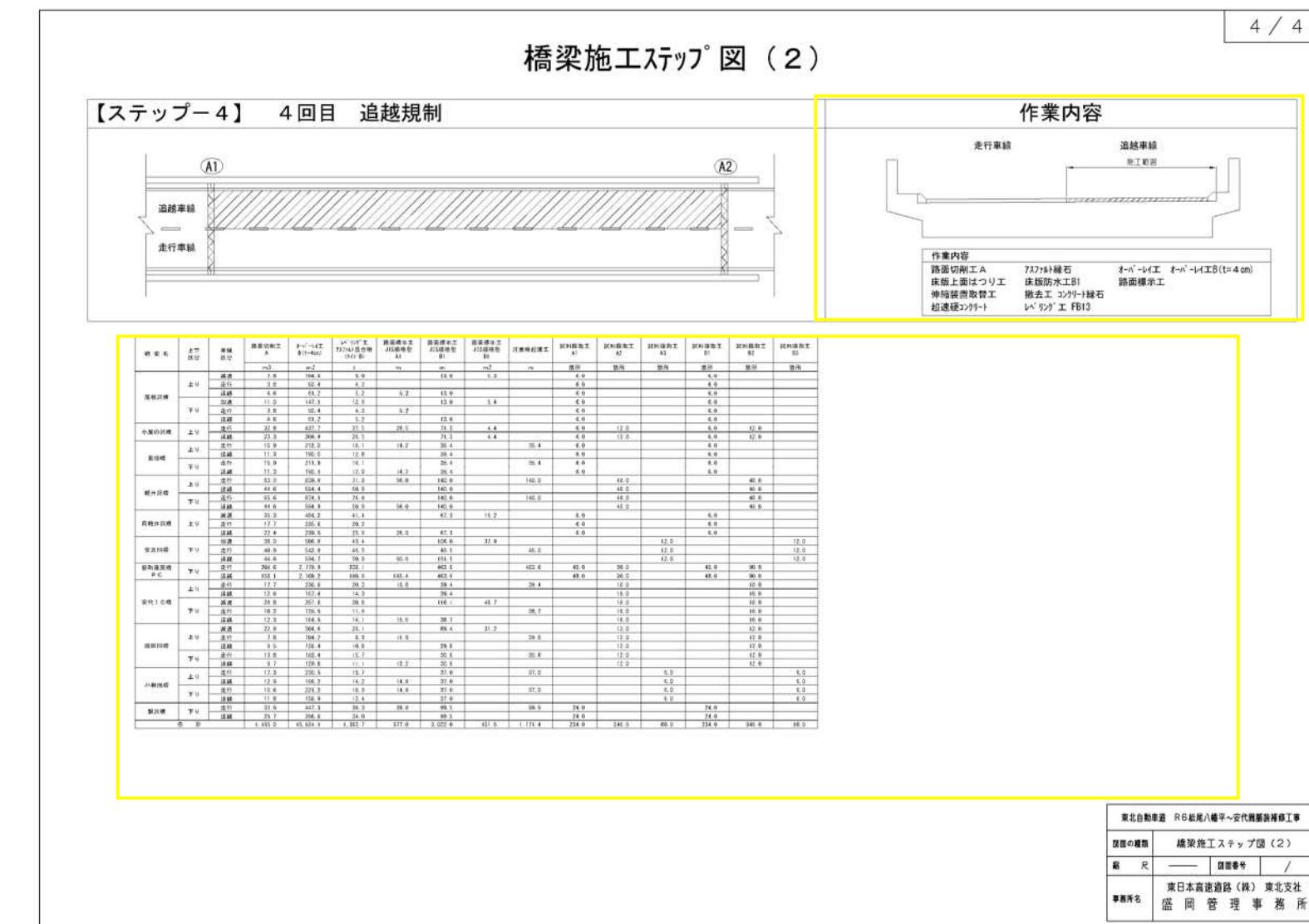


#### 作業内容

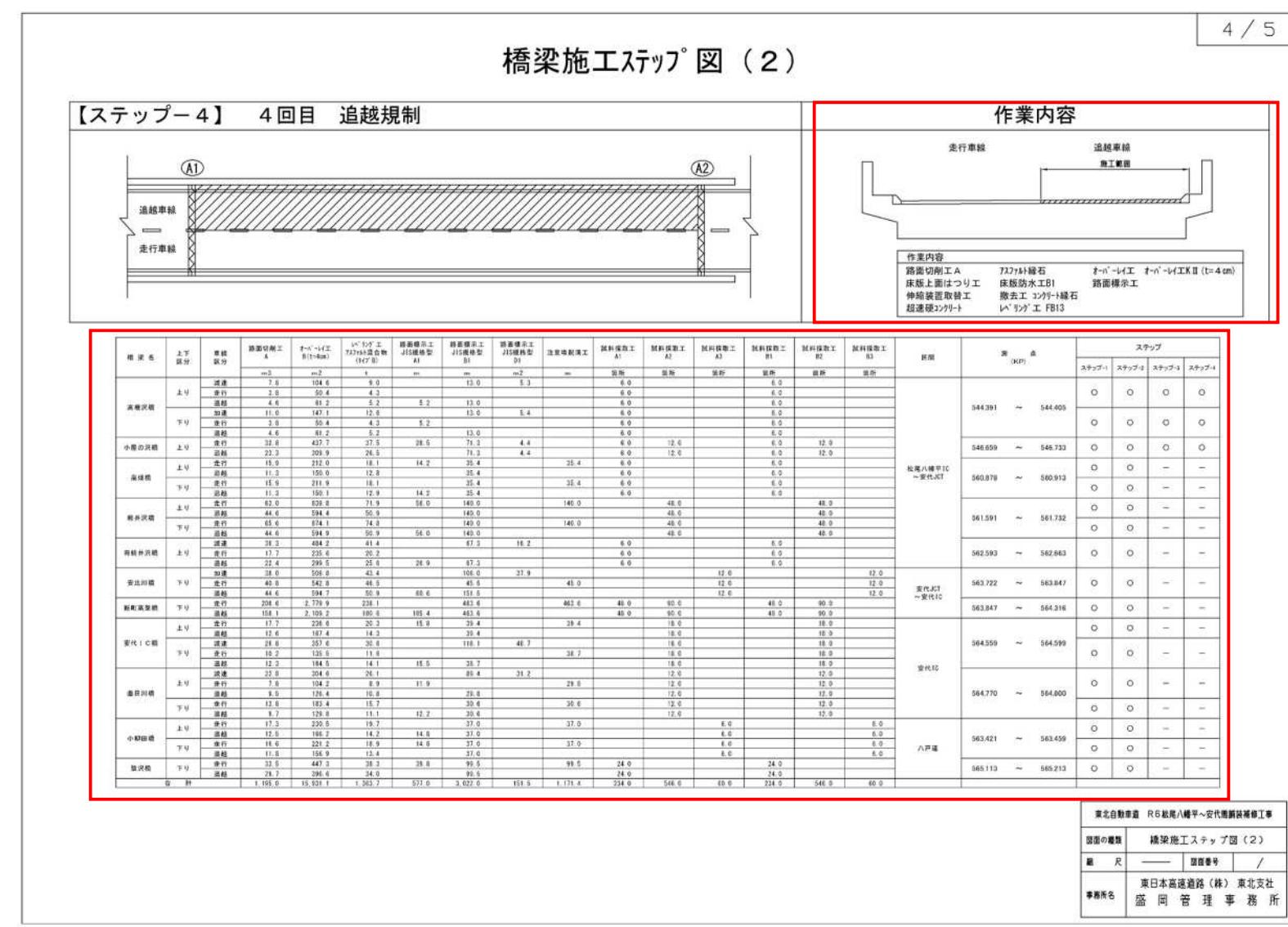


東北自動車道 R6 越尾八幡平～安代熊野装備工事	橋梁施工ステップ図(1)
基尺	1/500
事業者名	東日本高速道路(株) 東北支社 盛岡管理事務所

(誤)



(正)



参考図  
(追加)

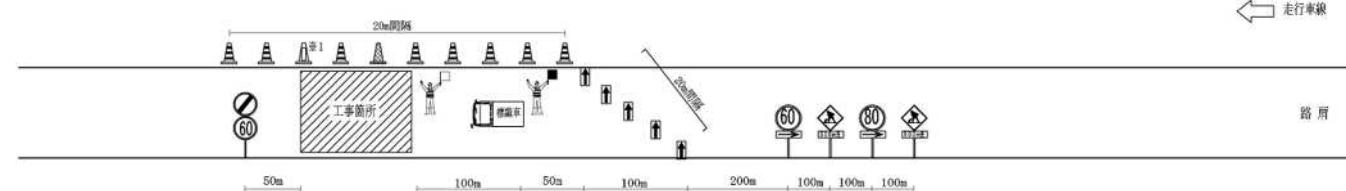
(誤)

(正)

5 / 5

### 交通規制図(参考図)

路肩規制 L × N



※1 工事箇所延長1kmを超える規制にあっては、1km毎に『あと〇km』を表示したラバコンを設置する。

□ : 標識車	◆ : 工事子告標識等
▲ : ラバーコーン	◆ : 交通監視員 (本路線側に含む)
↑ : 矢印板	◆ : 交通監視員 (本路線側に含まない)
■ : 工事用車両出入口表示	□ : 規制延長表示

東北自動車道 R6松尾八幡平～安代間橋詰修理工事

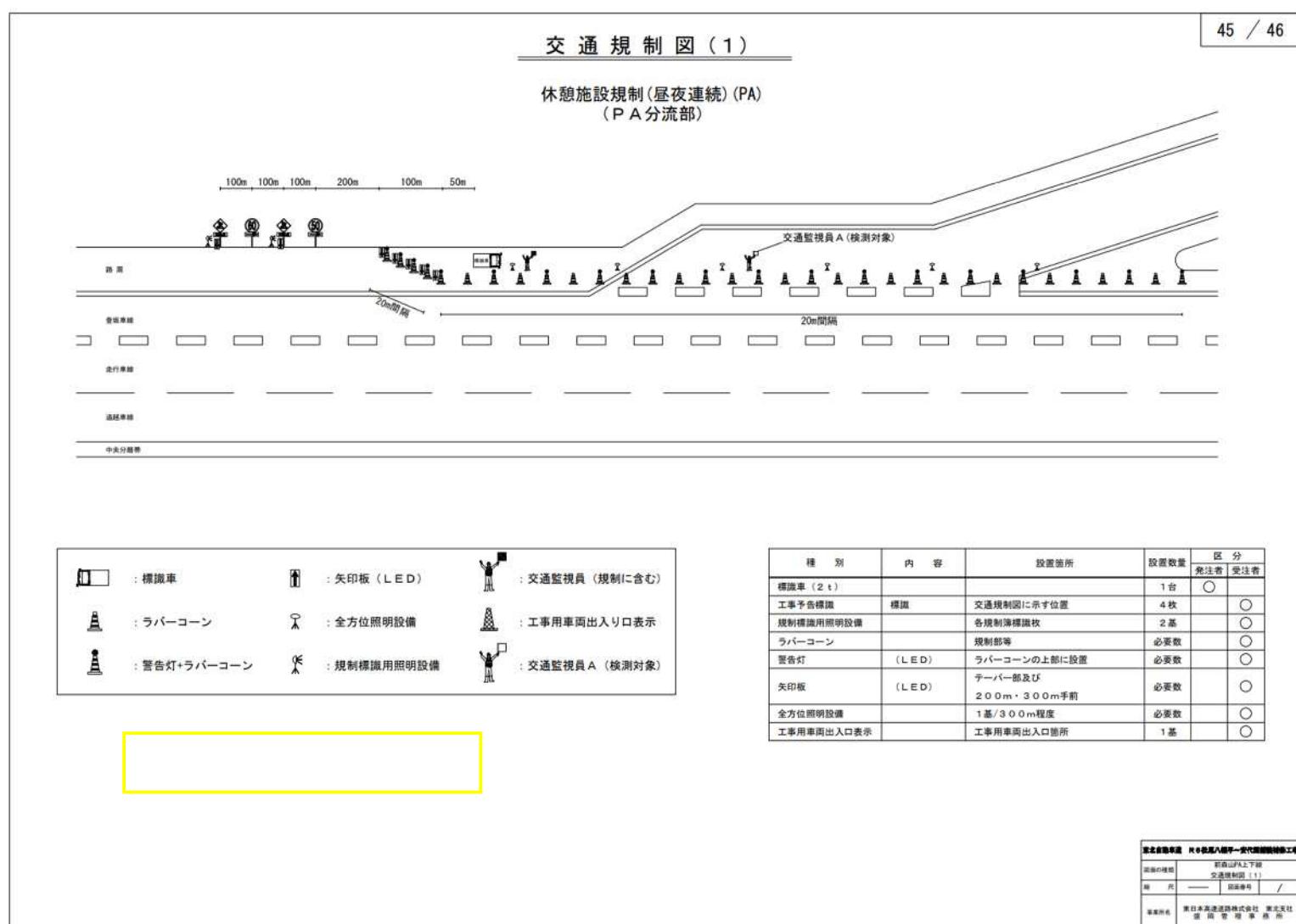
図面の種類 交通規制図(参考図)

縮 尺 - 図面番号 /

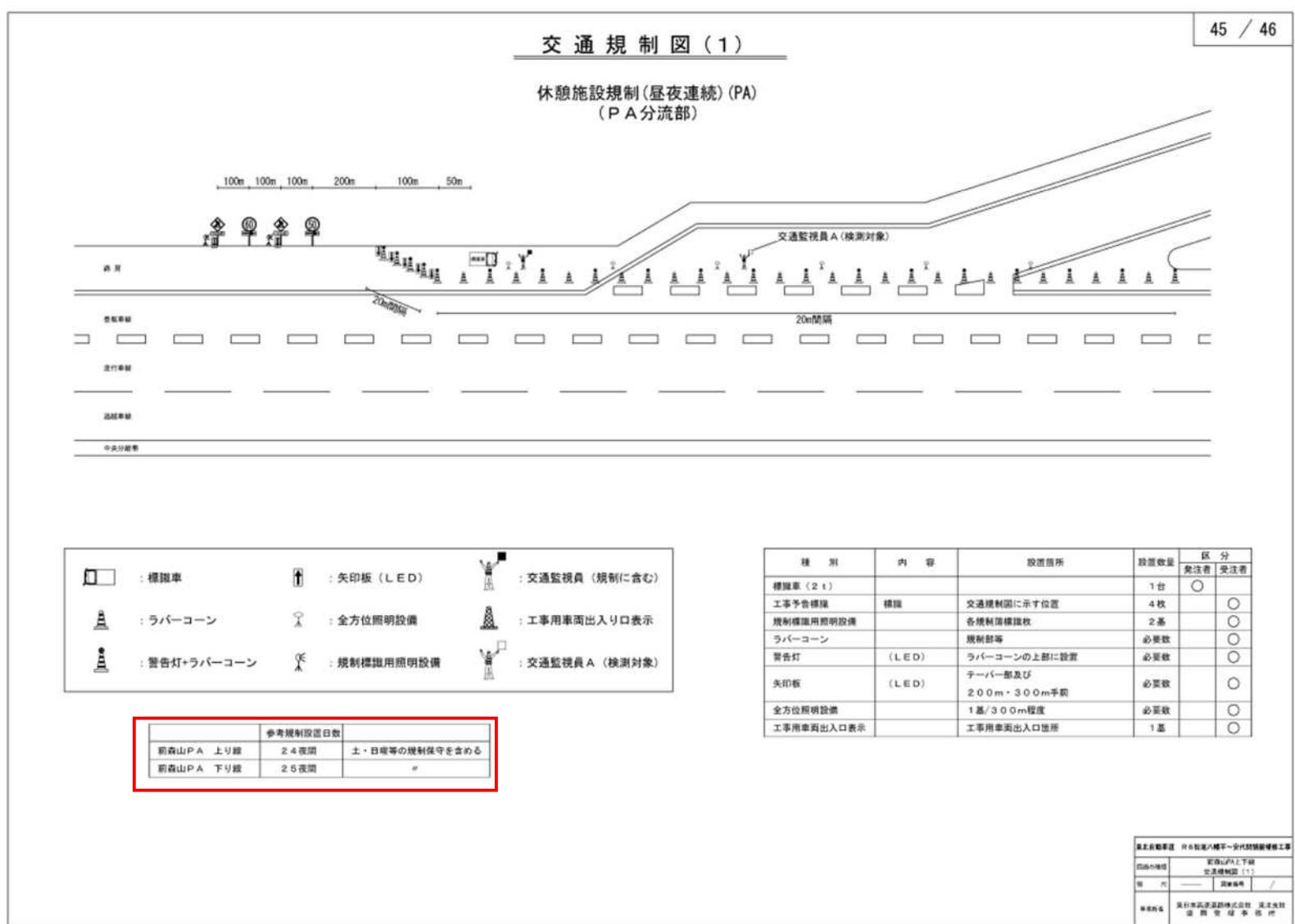
事務所名 東日本高速道路 東北支社

施 工 管 理 事 業 所

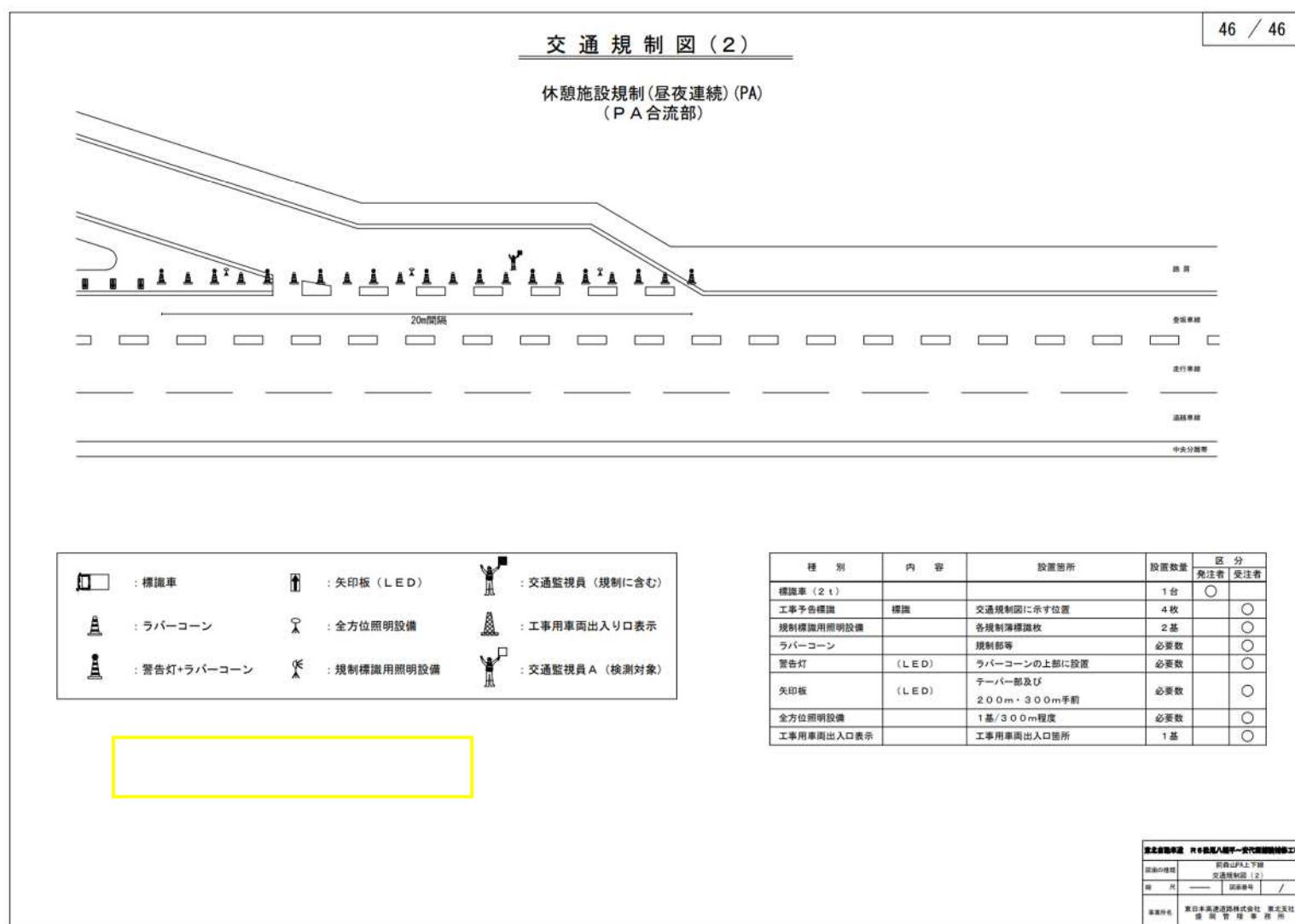
(誤)



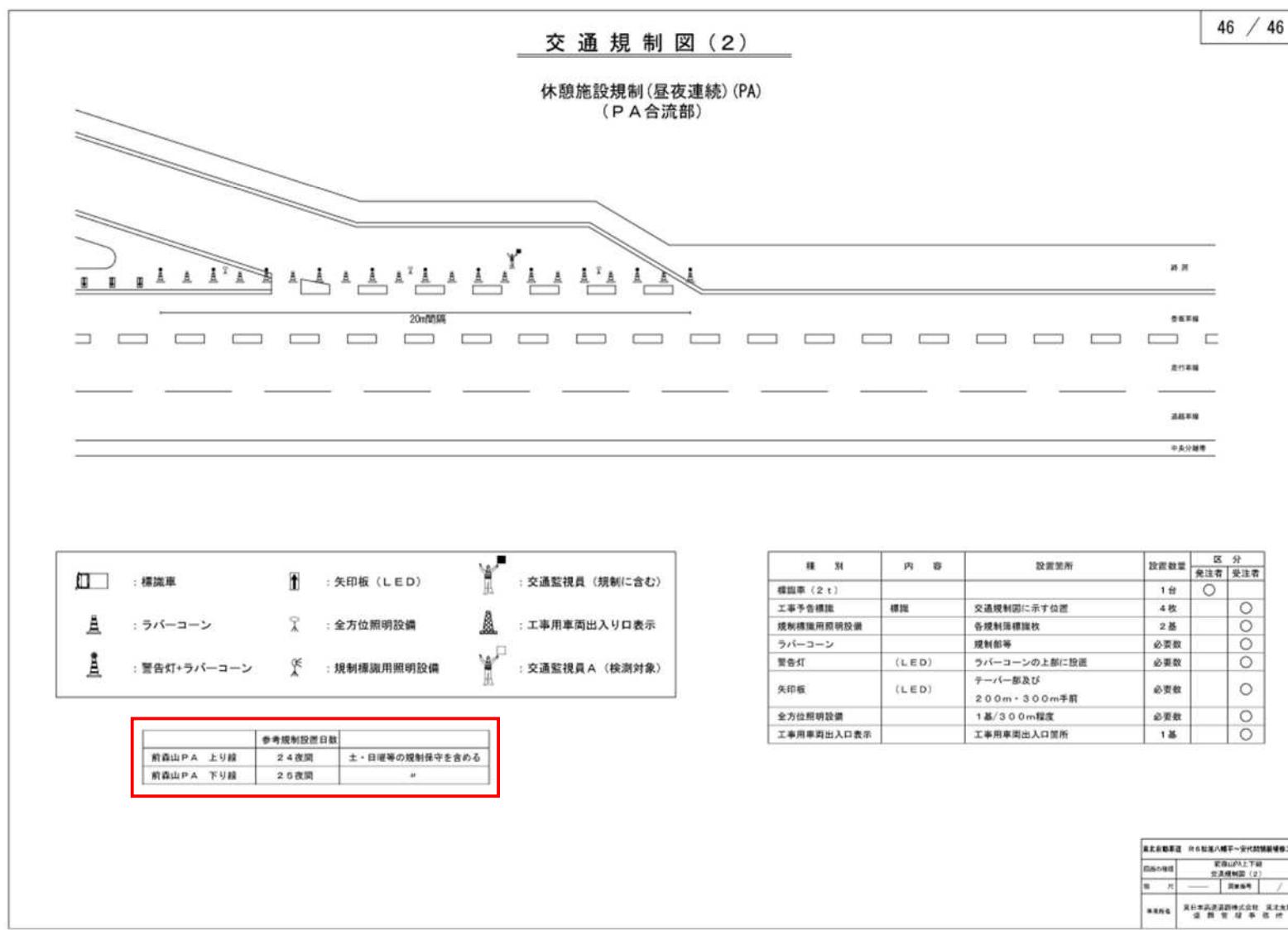
(正)



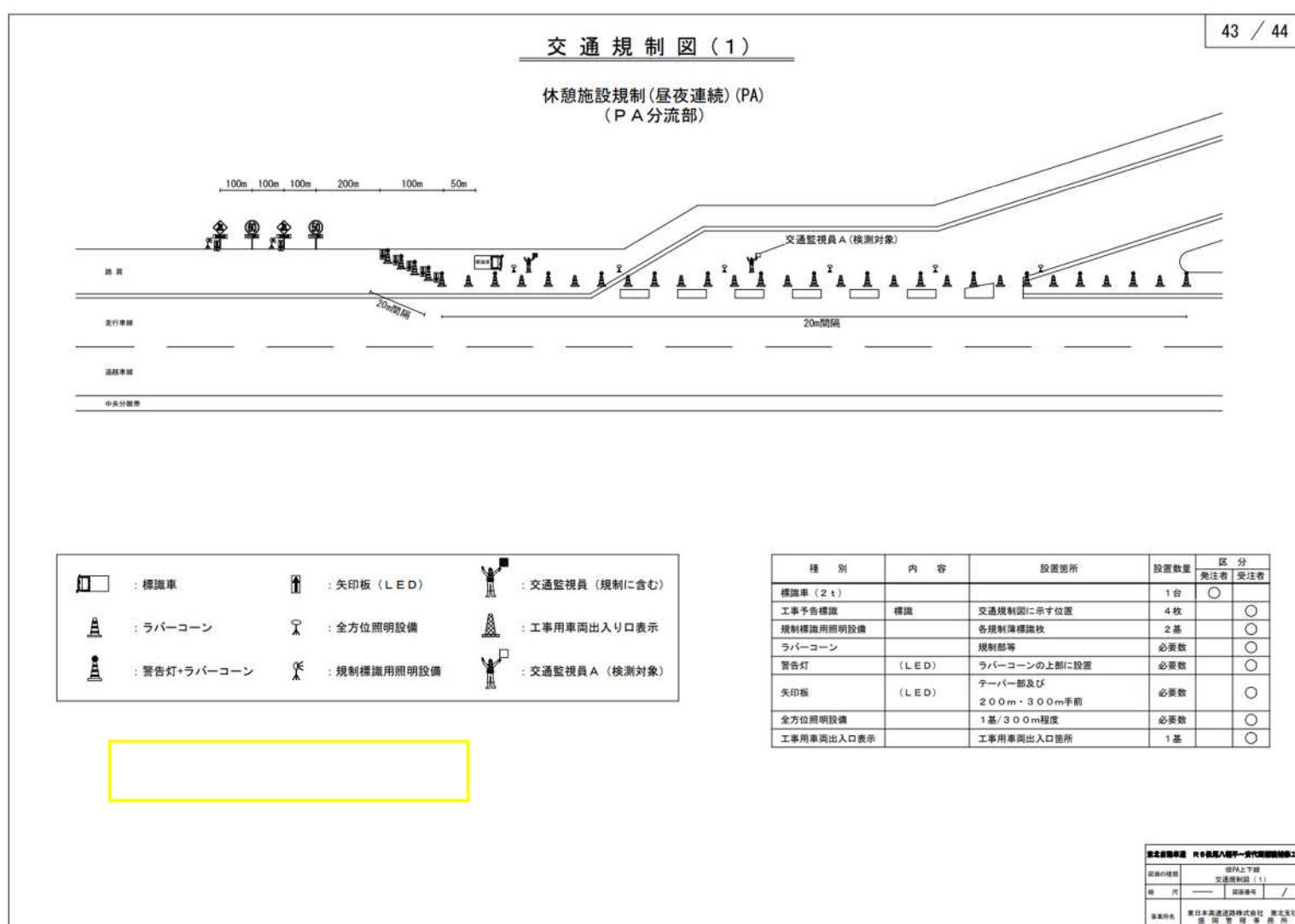
(誤)



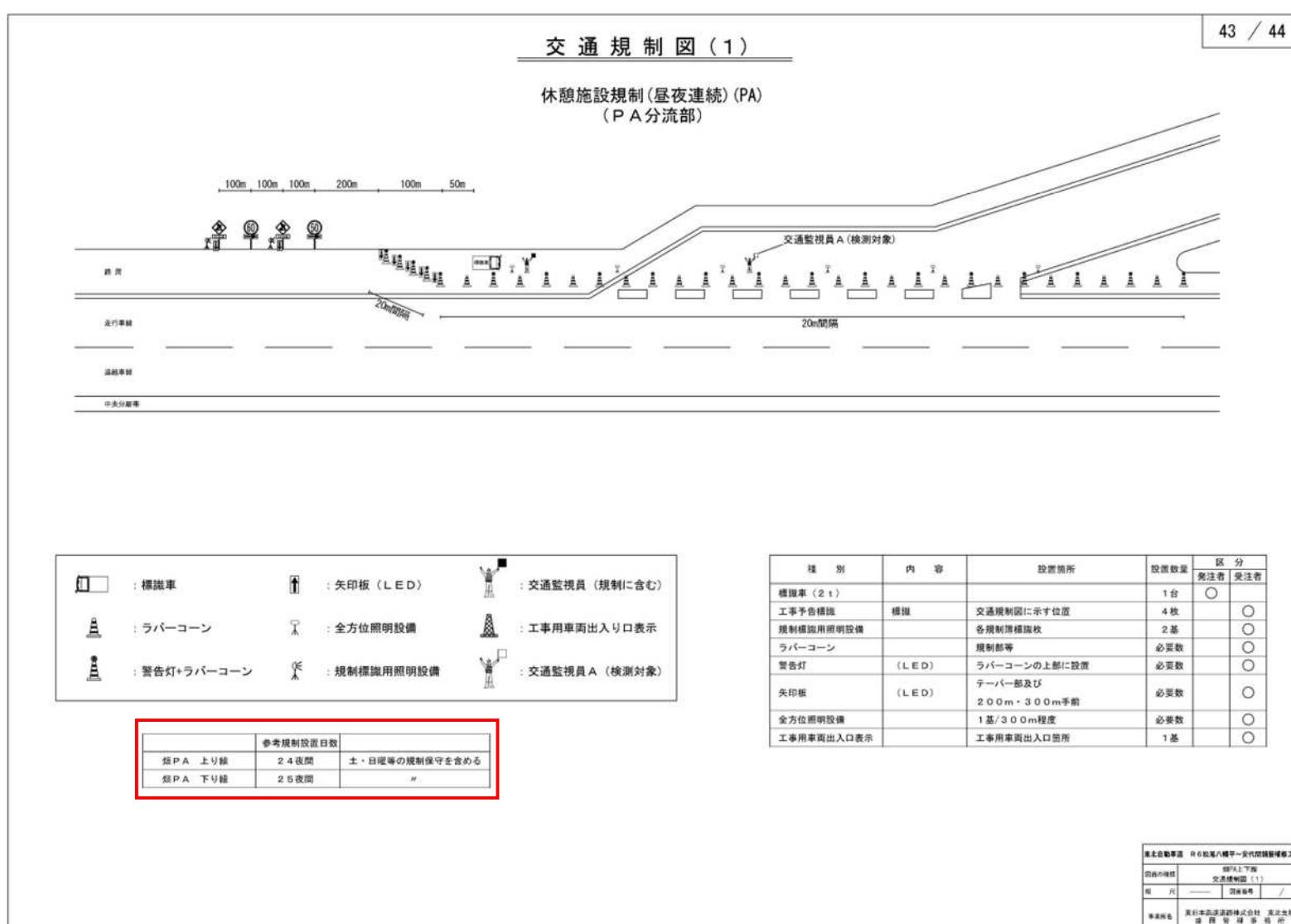
(正)



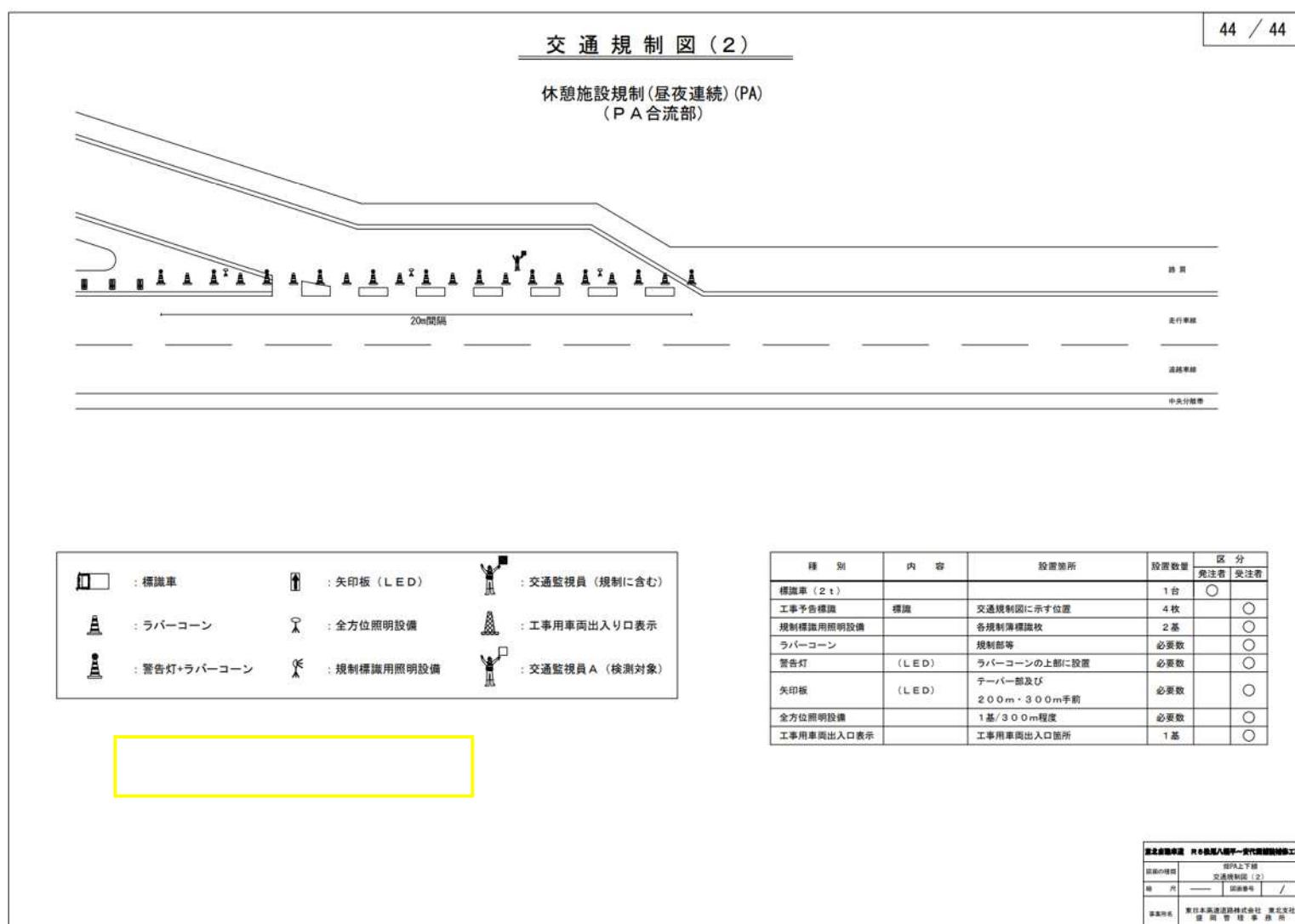
(誤)



(正)



(誤)



(正)

